

BUSINESS REPORT

株主通信 第48期

【2023年1月～2023年12月31日】

ラオックスホールディングス株式会社
証券コード：8202



Global Life Style

国を越えた豊かで多様なライフスタイル
の提案とその進化・創造の支援

■ 株主の皆様へ	1
■ 事業紹介	2
■ セグメント別概況	3-5
■ 連結業績ハイライト	6
■ 連結業績予想	7
■ 2024年度の取り組み	8
■ 環境への取り組み	9
■ 株主優待情報	10
■ 会社・株主情報	11

LUO Yiwen



代表取締役会長CEO

羅 怡文

平素より格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年に続き、今年も楽観視はできない一年でございますが、ラオックスグループは、新たな経営体制のもと再起を図り、将来の成長に向けて着実な歩みを進めてまいります。

皆様もご存知の通り、かつて当グループの柱となっていたのはインバウンド事業でした。昨年からのインバウンド需要が少しずつ回復してきておりますが、まだまだ遅れを取っている状況です。

しかし、グローバルライフスタイルをミッションに掲げるラオックスグループは、これを契機に再び成長を遂げるための取り組みを進めております。各社の事業を新たな軌道に乗せ、更なる発展を遂げるために、インバウンド事業に頼らなくても利益を上げることができる会社であることを、改めて世の中に証明してまいります。

また、我々は未来を創り、発展させていく組織でありたいと考えております。そのためには、人材の確保と育成が不可欠であり、各社とも人を大切に、それぞれのポテンシャルを最大限に引き出す取り組みを徹底してまいります。

今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

YANO Teruji



代表取締役社長COO

矢野 輝治

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度はホールディングスとしての最初の一年となりました。会社ごとに構造改革の進捗によるポジションは異なりますが、すべての組織が役割と責任を果たし、インバウンドやギフト事業をはじめとする既存事業の再成長と、将来的な成長の柱となる新事業の構築に向け、グループ各社が自律的かつ機動的に事業基盤を整備し、再び成長軌道に乗せていくために、スピード感を持って取り組んでいく所存です。

引き続き、グローバルな視点のもと、ミッションである「豊かで多様なライフスタイル～Global Life Style～の提案とその進化・創造の支援」の実現に向けて、価値ある商品・サービスをお届けしてまいります。

株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Segments

ギフトソリューション事業

従来の返礼ギフトに留まらず、カジュアルに贈ることができる特化型のカタログギフトを発刊。自社開発商品も多数開発、商品化

Shaddy

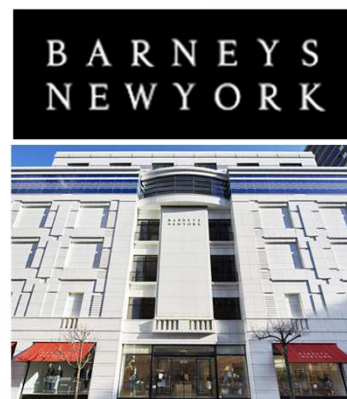
LaOX
Logistics



リテール事業

免税店、セレクトショップの国内外向け店舗運営。訪日外国人旅行客の増加に伴い休業店舗の営業再開

LaOX
Global Retailing



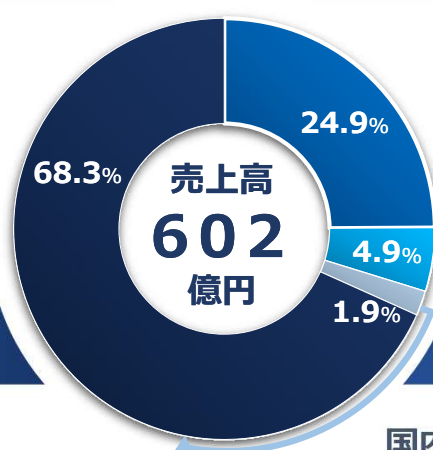
アセット・サービス事業

不動産の仲介および商業不動産の運営。商業施設のテナント誘致が進み、キャッシュ・フローの改善、コスト圧縮を図りながら施設活性化施策を継続

LaOX
Real Estate

トレーディング事業

国内外への輸出入、オンライン販売等。消費者購買行動の変化に応じ、商品を絞り込み立て直しを実施

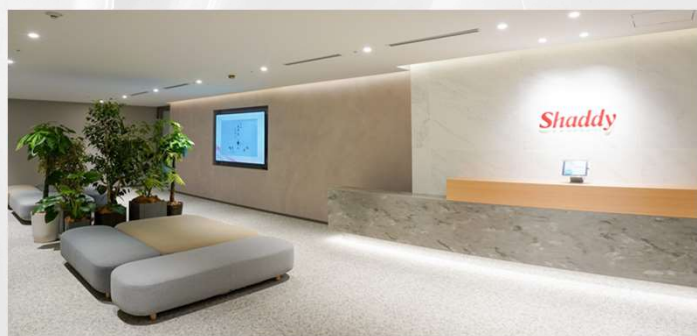


2023年5月に新しいスタイルのリテール事業を展開していくことを目的として、株式会社バーニーズジャパンを子会社化し、同社が持つハイエンドな商品のノウハウを生かし、従来のインバウンド事業のマーチャンダイジング戦略を見直し、また、グループ企業の自社ブランド「THE SWEETS」では、季節ごとの新作商品発売とポップアップコーナーを積極的に出店、「THE GINZA SELECT」では、製造方法にこだわりのあるプレミアムアイテムの扱いを開始するなど、「豊かで多様なライフスタイル“Global Life Style”の提案とその進化・創造の支援」というミッションのもと、様々な商品を国内外のお客様へお届けする取り組みを継続しております。

主な事業会社

シャディ

- 1926年（大正15年）創業。2026年に創業100周年を迎えます。
- 「贈りもの」を通して人々の“その時々”の思いや感動”をお伝えすることを企業の使命として、「ギフト文化」の発展と心豊かな社会を作るため、全国に展開するギフト店やインターネットを通じて多くの商品とサービスを提供し、日本のギフト業界を牽引しています。



ラオックス・ロジスティクス

- シャディをはじめラオックスホールディングス株式会社のグループ各社の国内・海外物流のほか、グループ外のお客様の物流を担っております。
- 単に保管・移動させる倉庫ではなく、ギフト商品で培った丁寧な加工や親切な梱包など、クライアント様の要望に応じた、検品・保管・流通加工・梱包を実現します。



主な事業紹介

- シャディは実店舗であるシャディ店やサラダ館のフランチャイズ・ボランタリーチェーンをバックアップしております。
法人のセールスプロモーション、催事イベント、記念品や法人ギフトの作成などのソリューションを承っております。
全国の店舗と双方に連携し、店舗とEコマースの融合を推進しています。

- ラオックス・ロジスティクスの物流センターには、常時4万アイテム以上の商品が保管・入出庫。指定のタイミングで該当する商品を1個からピッキングし、包装加工、梱包、発送まで一連の流れで稼働しています。
越境ECなどのオンラインプラットフォームや、海外市場に進出するお客様の物流を支援しています。

直近の主な取り組み

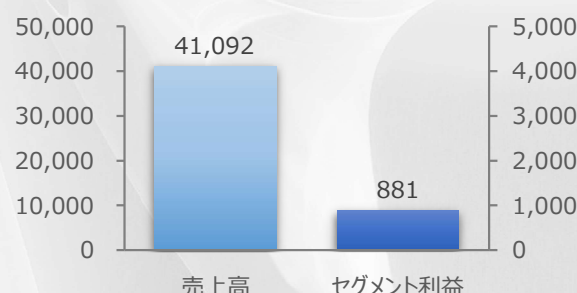
- 自社スイーツブランド「THE SWEETS」はポップアップ販売を関西や九州へと拡大し、季節に応じた新商品も展開するなど、好調に売上を伸ばしました。
- 岐阜県岐南町を拠点としたアパレル専門の物流センターを運営する、株式会社ボリスがグループに加わりました。従来のギフト加工倉庫と冷凍倉庫に加え、アパレル物流対応の新業務を開始いたしました。



決算概況

- 従来の返礼ギフトに留まらず、カジュアルに贈ることができる特化型のカタログギフト「はじめてのカタログギフト」、「知多農家さんの食卓」を発刊し、高需要を見据えておせちのラインナップおよび品数を強化するとともに、お歳暮についても自社開発商品を多数開発し販売いたしました。
- 以上の結果、当連結会計年度の売上高は41,092百万円（前年同期比3.5%減）となり、セグメント利益は881百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

単位：百万円



主な事業会社

ラオックス
グローバル
リテリング

- グループの理念である「Global Life Style」を追求することを基盤とし、日本全国に展開する免税店を通じて、日本国内の価値ある商品やサービスを世界中のお客様に届けることを使命としております。この使命遂行のため、真に価値のあるモノを探し求めて提供することに注力しています。

BARNEYS
NEWYORK

- 「TASTE（品味）」「LUXURY（高級感）」「HUMOR（ユーモア）」を軸に、世界中から選りすぐった最高級のファッションアイテムを日本のお客様に提供することを目指しています。
- 洗練されたスタイルと卓越した品質の追求に加え、独自のセクションでファッション業界に新たなトレンドをもたらすことに努めております。厳選されたブランドとの独占的なパートナーシップを通じ、お客様に忘れがたいショッピング体験を提供し、これらの価値観を体現する商品とサービスで市場をリードしています。

主な事業紹介



- ラオックス・グローバルリテリングは、インバウンド観光客を対象とした免税店事業を展開しています。高級腕時計やブランドバッグ、日常使いの化粧品に至るまで多岐にわたる商品をお届けしております。



- バーニーズ・ジャパンがグループに加わりました。バーニーズ ニューヨークは、トレンドを反映した高級ファッション、独創的なデザイナーウェア、厳選されたビューティーアイテムまで、洗練されたライフスタイルを提案するセレクトショップです。

直近の主な取り組み

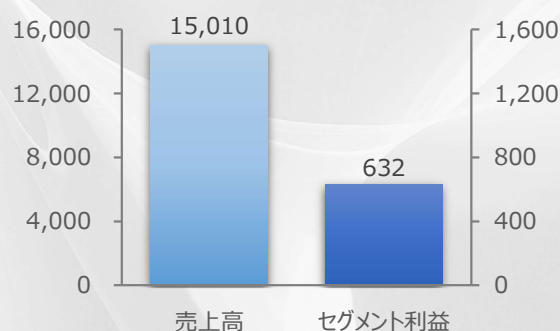
- 『ラオックス 新千歳空港国際ターミナル店』が約2年半ぶりに北海道の地に戻ってきました。100坪の店内に約4,000種類の多彩な品揃え。食品と雑貨の品揃えを大幅に充実させました。
- 2023年12月、単月の訪日外国人旅行客がコロナ前の2019年同月比を上回るなど、昨年は日本各地でお客様を笑顔でお迎えすることができ、当社にも明るい春の兆しが見えてまいりました。



決算概況

- 訪日外国人旅行客増加に伴い、休業店舗を順次営業再開し、秋葉原本店においては、中国香港に拠点を置く宝飾品最大手、周大福珠寶集團有限公司の日本正規代理店として展開している『周大福・ラオックス秋葉原店』を、新装オープンするなど、マーチャンダイジング戦略を見直し、よりハイクオリティな商品の品揃えを推進してまいりました。
- 株式会社バーニーズジャパンにおいては、100周年限定アイテム投入による来店促進、店舗外での催事開催などを実施したものの、猛暑が続いたことにより秋冬物の立ち上がりが遅れておりましたが、当第4四半期連結会計期間において売上は堅調に推移いたしました。
- 以上の結果、インバウンド店舗の営業再開や株式会社バーニーズジャパンを連結子会社化したことなどの影響により、当連結会計年度の売上高は15,010百万円（前年同期比390.9%増）となり、セグメント利益は632百万円（前年同期は273百万円の損失）となりました。

単位：百万円



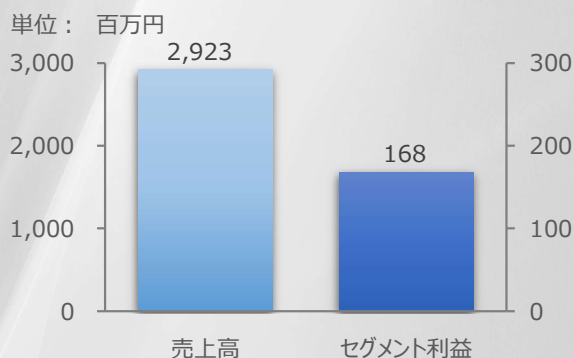
トレーディング事業

ラオックス トレーディング

- 「Global Life Style」の理念に基づき、日本の優れた商品やサービスを海外市場に展開し、また海外の質の高い商品を日本市場にもたらすことで、文化の架け橋として機能し、グローバルな生活様式を提案します。この戦略の一環として、自社開発商品「The Ginza Select」の展開も行います。
- 持続可能な成長と革新を目指し、インバウンド事業の変革やグローバル市場での収益基盤を強化するとともに、新しいビジネス領域への挑戦を通じて、常に新たな成長の機会を追求します。

決算概況

- 中国国内におけるゼロコロナ政策の解除後、経済活動が徐々に再開し、小売店や飲食店の営業活動も正常化すると予想しておりました。しかしながら、コロナ禍以降の消費者購買行動が変化した為、その対応として、卸売事業やオンライン販売事業における商品の絞り込み、不採算部門の縮小などの構造改革を実施してまいりました。
- 以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,923百万円で、前年同期比59.8%の減少となりました。セグメント利益は168百万円で、前年同期は230百万円の損失でした。



アセット・サービス事業

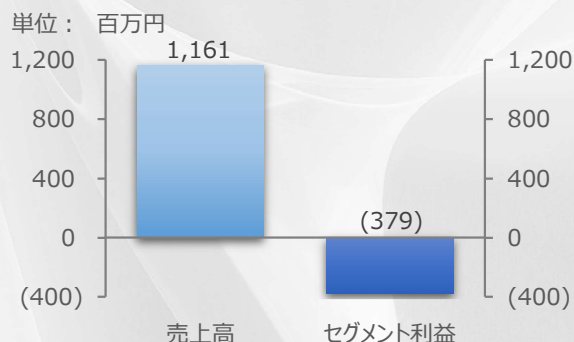
ラオックス・リアルエステート

- 不動産売買、仲介及び専門的なコンサルティングサービスを提供し、オフィスビルや商業施設の開発においては、機能性と持続可能性に重点を置いたプロジェクトを手掛けています。
- また、これらの施設の賃貸及び管理業務、並びに商業施設内での店舗運営にも注力しており、ビルマネジメントにおいても施設全体の価値向上を図るサービスを展開しています。

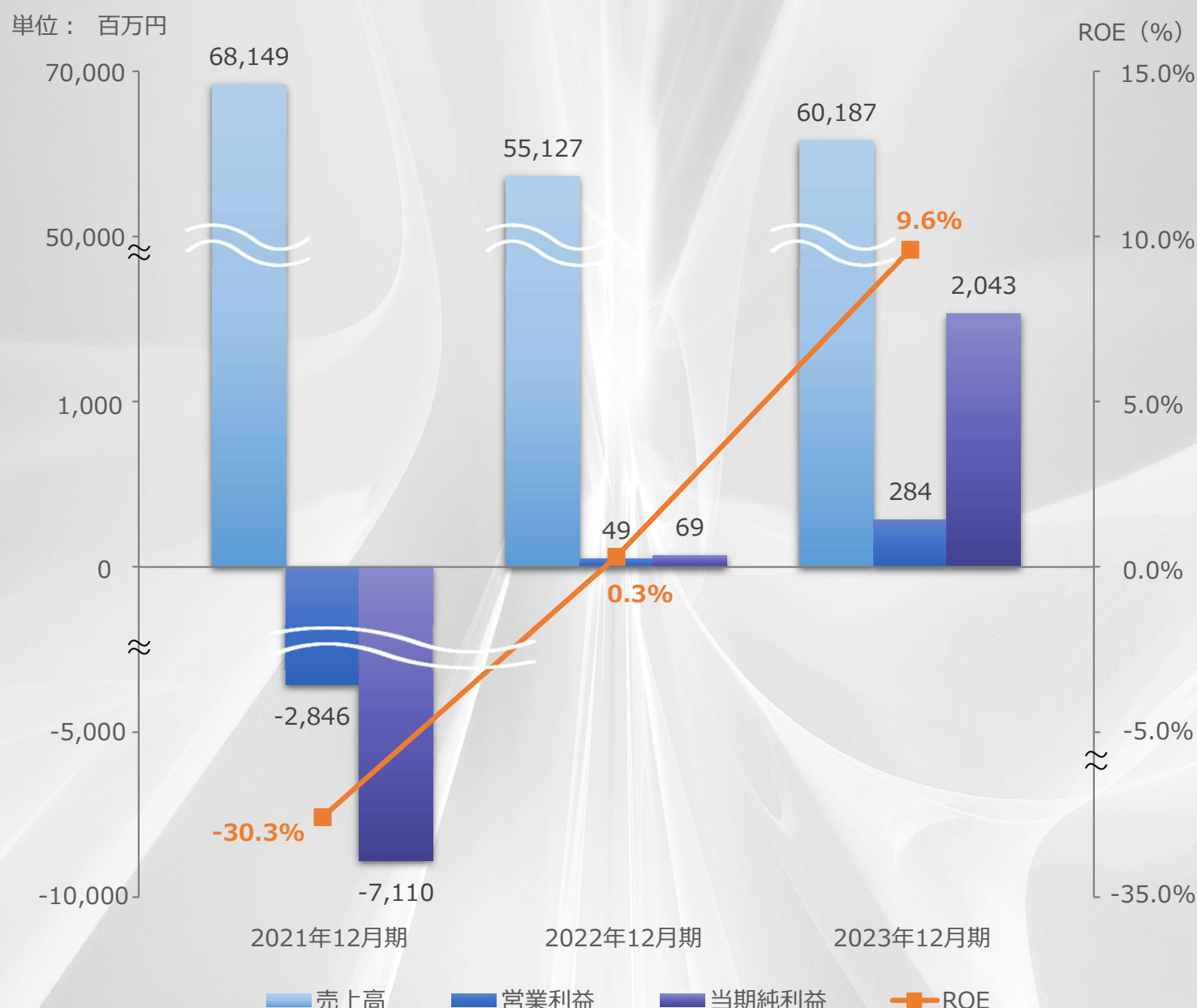


決算概況

- 運営する商業施設におけるテナント誘致が順調に進み、これにより収益改善の効果は今後出てくると見込まれます。
- 引き続きキャッシュフローの改善とコストの圧縮に注力しつつ、施設の活性化に向けた施策を継続して実施します。
- 以上の結果、当連結会計年度における売上高は1,161百万円で、前年同期比47.8%の減少となりました。セグメント損失は379百万円で、前年同期は704百万円の利益でした。



当連結会計年度の連結業績は、中国市場の需要変化に対応し中国子会社の事業を再構築しているため、トレーディング事業の減収が継続しているものの、第2四半期連結会計期間に連結子会社化した株式会社バーニーズジャパンの売上が寄与したこともあり、売上高は60,187百万円（前年同期比9.2%増）となりました。また損益面では、コスト増加分を売価へ転嫁することによる粗利の改善やトレーディング事業における貸倒引当金戻入額の計上もあり、営業利益284百万円（前年同期比474.1%増）、経常利益555百万円（前年同期比13.3%増）となりました。また、株式会社バーニーズジャパンを子会社化したことに伴う負ののれん発生益3,855百万円を特別利益に計上する一方、事業整理損1,025百万円や契約損失引当金繰入額795百万円等を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2,043百万円（前年同期比2,826.0%増）となりました。



売上高

68,000百万円

営業利益

1,200百万円

経常利益

950百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

700百万円



ビジネス環境の進化に対応するDX戦略



新しいビジネスモデルの創出



人的資本に経営リソースを投下



リスクマネジメント体制の強化

インバウンド事業、バーニーズニューヨーク、シャディをベースに、さらに物流機能を統合し強化することで、海外のみならず日本国内での事業にも注力してまいります。

多様化する訪日外国人旅行者への対応

- インバウンド事業に関しては、より多様化する訪日外国人旅行者へ対応できる店舗づくりを目指しております。
 - ✓ ラオックスグループの象徴的な存在である秋葉原本店では、今春予定のリニューアルオープンに向けて、売り場やサービスにおけるフリクションを取り除き、多様化したニーズに応えるため外装、フロアの改装を行っております。
 - ✓ 世界各国からの訪日外国人旅行者のライフスタイルの変化に迅速かつ柔軟に対応し、個人旅行で来られたお客様をも取り込める商品やサービスの展開を備えた、新しい形の店舗開発を企画しております。



ラグジュアリーライフスタイルビジネス

- ハイエンドなロイヤルカスタマーを多く擁しているバーニーズジャパンの顧客基盤の強みを生かした、「ラグジュアリーライフスタイルビジネス」の展開を図ります。
 - ✓ ロイヤルカスタマー個々の嗜好に応える品揃えの深化を目指し、従来のファッションの枠に留まらずその領域を拡大し、既存のリテールビジネスをより強固なものといいたします。
 - ✓ お客様の人生や心を豊かにする「ラグジュアリーライフスタイル」を提案するため、店舗における「コンシェルジュサービス」の展開を検討しています。



自社開発商品を中心とした商品の提供

- 自社開発商品である「銀座」ウイスキーの取り扱いを開始いたしました。豊かな緑が広がる八ヶ岳の麓のこの地でこだわりぬいた原酒をじっくりと熟成。樽熟香と奥深い味わいが、商品名である「銀座」の街の洗練された雰囲気をお届けします。
- 引き続き、日本の焼酎、ワインの取り扱いなど、より多くのお客様にお楽しみいただけるようなプライベートブランド商品・サービスの開発を進めて参ります。



グループを支える物流インフラ

- グループ内外の物流を支え従来にない付加価値のあるサービスを提供し荷主の売上の最大化を図ってまいります。
 - ✓ ギフト業界における先駆的な取り組みとして、昨年冷凍倉庫を建造し拡大するEC出荷のニーズに対応してまいります。
 - ✓ アパレル特化の倉庫会社ポラリス社がグループに加わり、中部関西圏での稼働数の増大を図るとともにアパレル物流に本格参入いたします。
 - ✓ 2024年問題に対する戦略として、今春運送事業の営業を開始予定です。これにより、常温から冷凍様々な商品の保管、セットアップ、ギフト加工、出荷、配送までを一気通貫でサービスを提供し成長してまいります。

社内での取り組み

社内イベントや社内コミュニケーションツールを活用して、CO₂の排出量や環境問題に関する情報をグループ社員に向けて配信。様々な啓発活動を行うことにより、地球環境問題に対してグループ社員ひとり一人が自発的かつ具体的な行動をとれるように促し、サステナビリティへの取り組みについてより深く考える企業風土を醸成してまいります。

ブックリサイクルイベント

2023年2月、サステナビリティについてより深く考える企業風土を醸成する取り組みの一環として、家庭で不要になった本を次に読んでいただける方のもとで活用する取り組みを行いました。



家具や什器のリユース企画

2023年6月から、BNY横浜店にて閉店やリモデルで使わなくなった家具や什器、アートなどを必要な方のもとへお届けし、リユースしていく取り組みを行いました。



「Sustana」導入

トータルサポート型CO₂排出量算定・削減支援クラウドサービス「Sustana（サスタナ）」を導入。2023年7月中旬より運用を開始いたしております。各グループ会社にてSustanaツールを運用し、自社の活動量データの収集と排出量の算定を実施。SustanaはCO₂排出量の可視化から削減施策の立案・実行まで一気通貫で効率的にサポートを受けることができるため、今回の導入に至りました。

ラオックスグループは脱炭素アクションを検討して、サステナビリティへの取り組みを推進してまいります。

社内での取り組みから、より広範囲な取り組みへ

社外との取り組み

GREEN×GLOBE Partnersへ参画

三井住友フィナンシャルグループが運営する環境・社会課題解決のためのコミュニティ「GREEN×GLOBE Partners（GGP）」に運用サポートパートナーとして参画いたしました。「GREEN×GLOBE Partners」は単一の個人や企業だけでは解決が難しい環境・社会課題に対し、志や想いを共有するメンバーが、組織を越えて共同でサステナブルなアクションを起こすことを目的としたコミュニティです。課題解決に関する情報発信、事業者間のネットワーク作りとプロジェクト共創の支援等のコンテンツやイベントを推進しています。「環境」と「社会」の両側面からグローバルな視点に基づく活動を、積極的に取り組んでまいります。



「GREEN×GLOBE Partners（<https://ggpartners.jp/>）」

対象となる株主様

2023年12月31日現在の当社の株主名簿に記載された株主のうち、当社株式100株（1単元）以上保有している株主様を対象といたします。

商品交換期間

2024年3月13日（水）～
2024年5月31日（金）

ご優待内容

保有する株式数に応じ、ポイント数を設定させていただきます。ポイント数に該当する、商品カタログの掲載商品と交換することが可能です。

※ポイントは商品交換期限を過ぎると失効致しますので、期限内にご利用ください。

保有株式数	ポイントコース
100株以上 300株未満	1,000ポイントコース
300株以上 500株未満	2,000ポイントコース
500株以上 1,000株未満	3,000ポイントコース
1,000株以上	5,000ポイントコース

交換商品の一例

伊藤ハム 至福の洋食
田崎真也セレクションギフト

5,000ポイントコース

●ローストビーフ（もも）200g、トリュフ入りグレイビーソース30g、ビーフシチュー180g、生ハムスライス45g×2、デミグラスソースハンバーグ120g×2、デミグラスソースチーズ入りハンバーグ120g×2
【卵・乳成分・小麦】



写真はイメージです。

福さ屋
無着色辛子明太子（400g）

5,000ポイントコース

●無着色辛子明太子400g
（すけとうだらの卵巣：ロシアまたはアメリカ産）



本年度より、バーニーズ ニューヨーク取り扱いの商品を追加致しました。

バーニーズ ニューヨーク×ノリタケ
マグカップセット“コモン”

3,000ポイントコース

●マグカップ レッド、ネイビー各1＝磁器 現物約直径8cm×高さ9cm
●スリランカ



シューホーン付きシューケアキット

3,000ポイントコース

●シュークリーム30ml、デリケートクリーム30ml、スティンリムーバー24ml、ブラシ＝化繊毛 現品約横7.9cm×縦3.5cm×高さ3cm、グローブクロス＝黒面：綿 ボア面：ポリエステル 現品約横幅13cm×縦幅19cm 厚さ0.5cm、シューホーン＝プラスチック 現品約長さ15cm、ポーチ＝ポリエステル ヘリ巻き部分：合成皮革 現品約幅165×高さ80×奥行70mm

バックプロテクト
フォールディングアンブレラ

3,000ポイントコース

●傘＝生地：ポリエステル100% 現物約親骨55cm（伸長部70cm）約直径93～107cm ケース収納時約25.5cm×6cm ●中国



粉引きコンポート（L）

5,000ポイントコース

●粉引きコンポート＝陶器 約直径22cm×高さ6cm
●日本



株式の状況

(2023年12月31日現在)

■ 証券コード	8202
■ 発行可能株式総数	2億株
■ 発行済株式総数	91,416,639株 (自己株式の数1,918,464株を除く)
■ 株主総数	26,078名 (自己株式分1名を除く)

大株主持株数比率

(2023年12月31日現在)

	持株数(千株)	持株比率
GRANDA MAGIC LIMITED	27,783	30.39%
HANMAX INVESTMENT LIMITED	22,144	24.22%
日本観光免税株式会社	5,489	6.01%
山下 寛史	863	0.94%
安東 光輝	780	0.85%
株式会社AIIN	640	0.70%
中文産業株式会社	542	0.59%
株式会社DMM.com証券	292	0.32%
張 明	290	0.32%
グローバルワーカー派遣株式会社	290	0.32%

※1: GRANDA MAGIC LIMITEDは、蘇寧易购集团股份有限公司の100%孫会社であります。

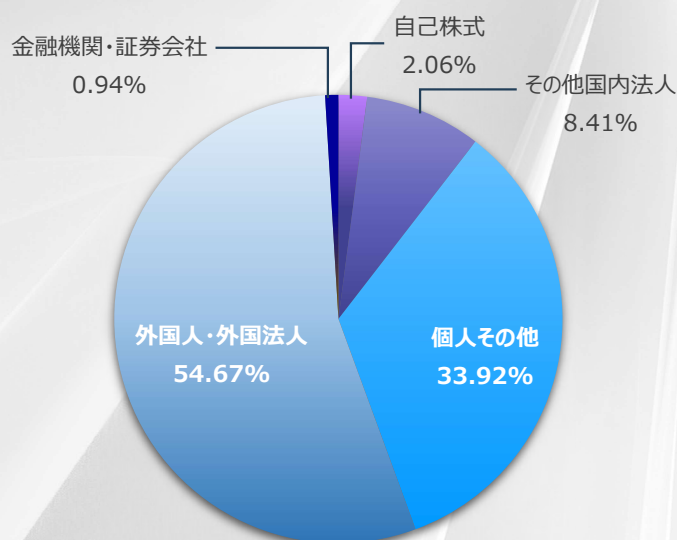
※2: 持株比率は自己株式1,918,464株を控除して計算しています。

※3: 持株数は、千株未満を切捨てて表記しております。

株主構成

所有者別 持株比率

(2023年12月31日現在)



発行済株式総数
91,416,639株

企業概要

(2023年12月31日現在)

社名	ラオックスホールディングス株式会社 Laox Holdings Co., Ltd.
本社所在地	〒105-6029 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー29階
創業	1930年5月
資本金	1億円
事業内容	ギフトソリューション事業 リテール事業 トレーディング事業 アセット・サービス事業
主なグループ企業	シャディ株式会社 ラオックス・ロジスティクス株式会社 株式会社バーニーズジャパン ラオックス・グローバルリテリング株式会社 ラオックス・リアルエステート株式会社 楽弘益（上海）企業管理有限公司 ラオックス・トレーディング株式会社
従業員数(連結)	1,101名(アルバイト・パート除く)

役員

(2024年3月25日現在)

代表取締役会長 CEO	羅 怡文
代表取締役社長 COO	矢野 輝治
取締役	郭 昂
社外取締役	阿久津 康弘*
社外取締役	中田 吉昭
社外取締役	陸 耀
社外取締役	福田 拓実
社外取締役	周 斌
社外取締役	林 垂青*
常勤監査役	北澤 陽一
社外監査役	芝 正二
社外監査役	上村 明
監査役	華 志松

* 阿久津 康弘氏と林 垂青氏は、東京証券取引所に独立役員として届け出ております。



Laox



<http://www.laox.co.jp/>

ホームページでも、当社の会社情報や
最新の I R 情報などがご覧いただけます。